

お知らせ

記者発表資料	平成29年 3月24日
配布日	

■同時発表先：岡山県政記者クラブ
岡山市政記者クラブ

思い出の階段をリニューアル！ 岡山大学漕艇部卒業生と記念プレート除幕を行います

岡山河川事務所では、高潮・耐震対策事業として旭川東岸の堤防の工事を行っています。これに伴い、明治35年から平成8年まで岡山大学漕艇部が練習場として使用していた場所の階段をリニューアルしました。

階段のリニューアルを記念して、岡山大学漕艇部の卒業生の皆様とプレートの除幕を行います。

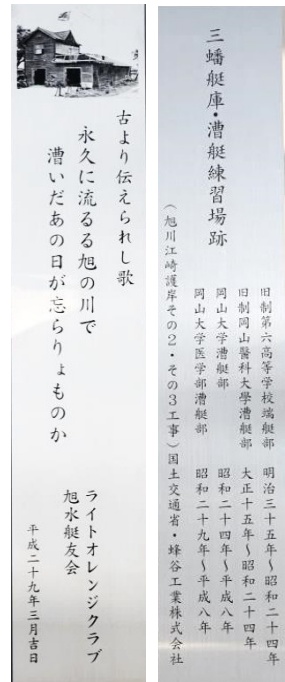
■日時：平成29年 3月 26日（日） 14:00～14:30
※小雨決行

■場所：岡山県岡山市中区三幡地先（詳細は別添参照）

■主催：国土交通省岡山河川事務所、蜂谷工業（株）



リニューアルした階段



設置した記念プレート

<問い合わせ先>

○国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5184（工務課直通）

【担当】工務課長 兒子 真也（にご しんや）

旭川出張所長 市守 茂雄（いちもり しげお）

えざき

えざき

○蜂谷工業株式会社 旭川江崎護岸その2工事・旭川江崎護岸その3工事作業所

電話 086-238-7510

【担当】橋本 成史（はしもと まさふみ）、今城 圭作（いまじょう けいさく）

旭川 三蟠艇庫・漕艇練習場跡 階段リニューアル記念プレート除幕イベント次第

1. 日 時 平成29年 3月26日（日） 14時00分～
2. 場 所 旭川左岸 階段下高水敷
3. 主 催 中国地方整備局 岡山河川事務所
蜂谷工業株式会社
4. 報告会次第
 - (1) 開会挨拶
 - (2) 記念プレートの除幕
 - (3) 岡山大学漕艇部卒業生代表 ご挨拶
 - (4) 工事報告
 - (5) 液状化実験装置実演
 - (6) 記念撮影

艇庫跡の階段をリニューアルしました！

●記念プレートについて

階段がある区間は、明治35年の旧制第六高等学校端艇部の時代から平成8年まで練習場として使用されてきました。その区間の階段のリニューアルを記念するプレートは、2枚設置します。1枚目は「三蟠艇庫・漕艇練習場跡」と記しているもの、もう一枚は「永久に流るる旭の川で漕いだあの日が忘らりよものか」と記しているものです。この歌は岡山大学漕艇部に古より伝えられているものです。



リニューアル前の階段



リニューアルした階段



古より伝えられし歌
永久に流るる旭の川で
漕いだあの日が忘らりよものか

ライトオレンジクラブ
旭水艇友会
平成二十九年三月吉日

三蟠艇庫・漕艇練習場跡

(旭川江崎護岸その2・その3工事) 国土交通省・蜂谷工業株式会社

旧制第六高等学校端艇部 明治三十五年〜昭和二十四年
旧制岡山醫科大學漕艇部 大正十五年〜昭和二十四年
岡山大学漕艇部 昭和二十四年〜平成八年
岡山大学医学部漕艇部 昭和二十九年〜平成八年

設置した記念プレート

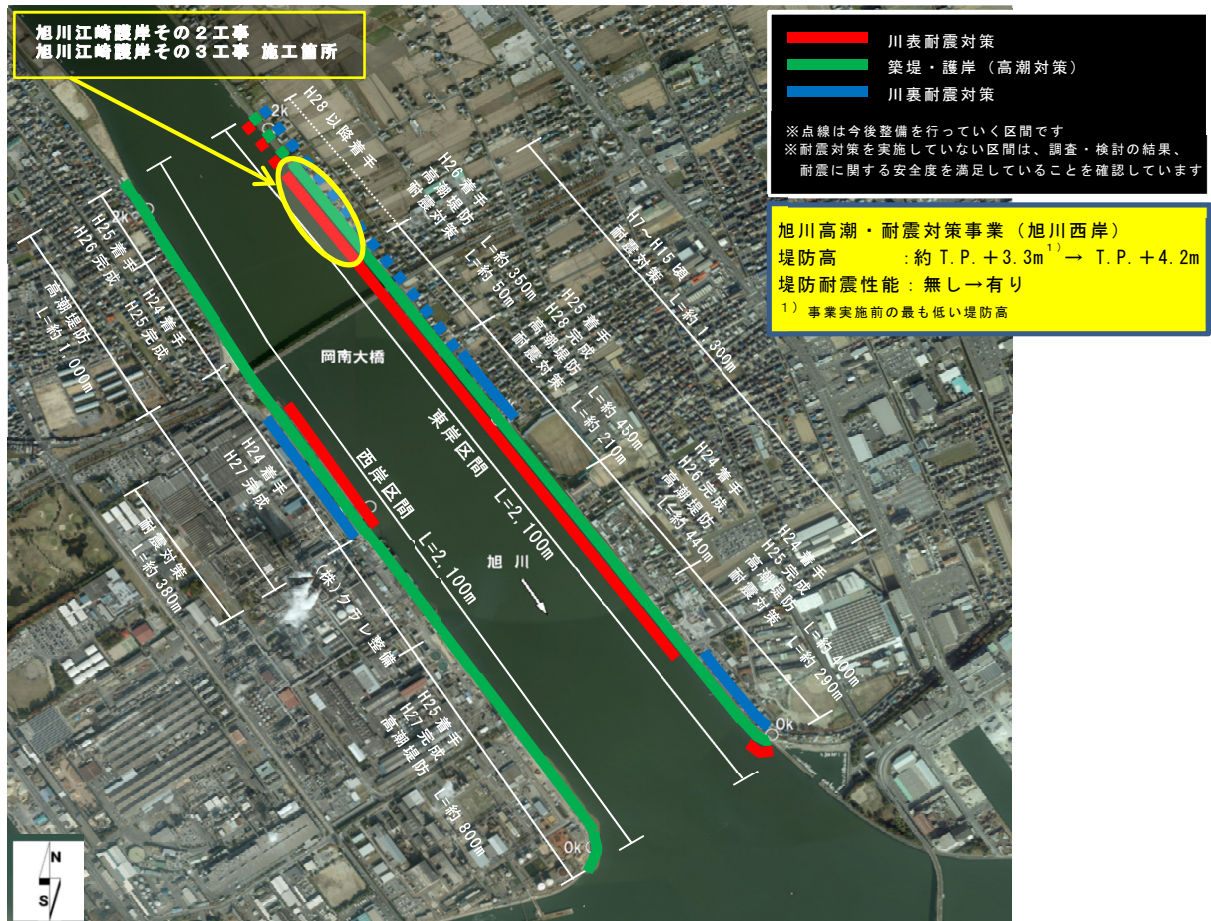
岡山市中心市街地を守る！

旭川 高潮・耐震対策事業の効果

- 既往最高潮位高潮※が再び発生しても、旭川からの**浸水を防止！**
- 想定される津波に対しても安全な**堤防高を確保！**
- 南海トラフ巨大地震等の最大級の強さを持つ地震に対して、堤防の被害を軽減！
河川からの**越水を防ぎます！**

※平成16年8月台風16号

■ 旭川河口部は干拓によって形成された広大な低平地（ゼロメートル地帯）であり、洪水や高潮等による浸水リスクが高い地域です。このため、国土交通省では平成24年より旭川高潮・耐震対策事業に本格的に着手し、(株)クラレが整備した区間と合わせ旭川西岸の事業が平成27年6月に完成しました。今回施工した旭川東岸についても、旭川高潮・耐震対策事業の完成に向けて事業を進捗しています。



高潮対策の効果



高潮対策によって、着色部の浸水が解消されます！

※潮位偏差が最大となる伊勢湾台風規模の台風が平成16年8月台風16号のコースを通過した時の浸水範囲を計算したものの。旭川からのみの越水を対象。

浸水深 (m)

0 ~ 0.001
0.001 ~ 0.5
0.5 ~ 1
1 ~ 2
2 ~ 5
> 5

〈開催場所〉



〈駐車場〉 岡南大橋の下に駐車スペースを設けます。



誘導員の案内に従って駐車してください。

